

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成23年1月13日(2011.1.13)

【公開番号】特開2009-186816(P2009-186816A)

【公開日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【年通号数】公開・登録公報2009-033

【出願番号】特願2008-27707(P2008-27707)

【国際特許分類】

G 03 B 21/16 (2006.01)

G 02 F 1/13 (2006.01)

G 02 F 1/1333 (2006.01)

H 05 K 7/20 (2006.01)

【F I】

G 03 B 21/16

G 02 F 1/13 505

G 02 F 1/1333

H 05 K 7/20 H

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月19日(2010.11.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

羽根車がケーシング内で回転することにより空気を吸い込み、前記ケーシング内に前記羽根車からの空気の吹き出し流路が該羽根車の回転方向に向かって拡大するように形成された遠心式ファンと、

該ファンにより吸い込まれる空気によってそれぞれ冷却される、第1の被冷却部及び該第1の被冷却部よりも必要冷却風量が大きい第2の被冷却部とを有し、

前記羽根車の回転により、前記ファンの吸い込み面に、互いに空気の吸い込み速度が異なる領域として、第1の吸い込み領域と該第1の吸い込み領域よりも吸い込み速度が高い第2の吸い込み領域とが形成され、

前記吸い込み面が、前記第1及び第2の被冷却部の側を向くように配置されており、

前記第2の吸い込み領域は、前記第2の被冷却部に対して、前記第1の被冷却部に対してよりも近い位置に配置されていることを特徴とする電気機器。

【請求項2】

前記第2の吸い込み領域は、前記吸い込み面のうち最も吸い込み速度が高い領域であることを特徴とする請求項1に記載の電気機器。

【請求項3】

該電気機器は、互いに波長領域が異なる光を画像変調する複数の画像変調素子からの光を被投射面に投射する画像投射装置であり、

前記第2の吸い込み領域は、前記複数の画像変調素子のうち最も必要冷却風量が大きい画像変調素子に対して、他の画像変調素子に対してよりも近い位置に配置されていることを特徴とする請求項1又は2に記載の電気機器。

【請求項4】

光源からの光を互いに波長領域が異なる光に分解し、前記複数の画像変調素子からの光

を合成する色分解合成光学系と、

前記色分解合成光学系において前記複数の画像変調素子を冷却するための風路を限定する風路限定部材とを有し、

前記風路限定部材は、前記複数の画像変調素子及び前記色分解合成光学系を挟んで前記ファンとは反対側に配置されていることを特徴とする請求項3に記載の電気機器。

【請求項5】

該電気機器は、光源からの光を複数の画像変調素子によって変調し、被投射面に投射する画像投射装置であり、

前記複数の画像変調素子を駆動する変調素子駆動基板を含む複数の電気回路基板を有し、

前記第2の吸い込み領域は、前記変調素子駆動基板に対して、他の電気回路基板に対してよりも近い位置に配置されていることを特徴とする請求項1又は2に記載の電気機器。

【請求項6】

該電気機器は、コードを介して点灯電力が供給される光源からの光を画像変調素子によって変調し、被投射面に投射する画像投射装置であり、

前記第2の吸い込み領域は、前記光源に対して、前記コードに対してよりも近い位置に配置されていることを特徴とする請求項1又は2に記載の電気機器。